

研究サークル成果等報告書

1. 研究サークル名
学会将来構想 & SI 研究会

2. 研究サークル責任者名
石田秀輝

3. 研究サークル活動期間
2025 年 5 月～2026 年 3 月

4. 研究会の趣旨と当年度の研究計画の概要

ソーシャル・イノベーション教育のあり方を探索し、あわせて教育と実践に貢献しうる日本ソーシャル・イノベーション学会の将来像を考えることを目的とする。この過程において学会員内外との話し合いを重視し、いかなる方法で意見を集約しうるのか、本研究会自体が新たな社会実験の場とすることを意図する。

5. 研究成果の概要（研究計画に照らして、何をどこまで実現できたか？）

まずは将来像を考えるうえでの論点整理を行うため、これまでの学会発表および、2006 年より先行して教育プログラムを開発してきた同志社大学大学院総合政策科学研究科ソーシャル・イノベーションコースのカリキュラムと修論博論の研究分野を整理した。加えて、国内外の SI 教育関係について調査したところ広がりを見せていることから、次年度は具体的なカリキュラムなど特徴を詳細に調べることにした。

また、これまでの議論を受けて、石田秀輝委員長より S I 研究の将来構想についてプレゼンテーションが行われ、学会のコンセプト案として One Planet が描かれた。沖永良部島で開催された S I フィールド研究会においては、日韓 S I 研究・実践者と意見交換することができた。

今後は、2026 年度の学会大会にて研究成果の中間発表および、学会員とともにワークショップを開催する方向で検討を進めている。

6. 次年度継続の意向（※どちらかに○をつけてください。）

あり（○） なし（ ）

7. 研究費の収支報告（※必要に応じて表の行を増やしてください。）

日付	摘要	収入	支出	備考
2025 年 5 月	学会事務局から振り込み	5 万円		
2026 年 3 月	沖永良部フィールド研究会、本研究会同時開催のため、現地費用の一部に充当		5 万円	

	合計			
--	----	--	--	--